

エリートクラス 2021年度

 スペシャルな個性を発揮し魅力ある選手を目指して 

【育成定義】

- ・ スペシャルな個性を持った選手の発掘・育成
- ・ より高いレベルに入っていける選手の育成（地域の代表、県の代表、BIWAKO から世界へ）
- ・ 試合で生かせる個人技術・戦術の習得

【目指す選手像】

- ・ ボールをコントロールしながら、2人目・3人目の相手を観て駆け引きすることができ、技術発揮（運ぶ、突破、相手の逆をとる）できる選手
- ・ 一つ上のカテゴリー（中学生年代）の中でも、自由自在にボールコントロールでき相手を打開できる選手
- ・ 攻守の切替えが速く強度（戦術的・身体的）が高い選手
- ・ ゲーム全体の中でボールを動かしながら（ボールポゼッション）、個人戦術を理解した中でドリブルとパスの使い分けができる選手
※個人戦術（マークを外す、サポートの種類、スペースを作る・使う、幅と深さのサポート、ライン間に入る）
- ・ 守備の個人戦術を理解して強度が高く、連続してプレーでき、球際で負けない選手
※個人戦術（マーク、プレス、リトリート、カバー）

【2021年度エリートクラス 指導コンセプト】

魅力溢れる個人技の育成と発掘。高いレベルで通用する個人技、ボールコントロールと個性を育成。

選手達それぞれの特徴と長所を最大限に成長させる事が指導目的である。

将来プロサッカー選手として活躍できる又はこれから進んで行くフィールドで突出した活躍が出来る様な基盤、基礎をこの年代で作ってあげる事が最大の目的です。

本スクールはドリブルに特化したスクールではなく、実戦で相手を攻略する為の技術と能力が身に付く指導を行っています。中学生などの格上や身体が一回り大きい相手に対しても怯むことなく技術を発揮し、相手より有利な状況を作り出せる選手の育成を目指します。(昨年選手、今年選手達も中学生とのゲームの中で身体のハンデを物ともせず技術を発揮して相手を打開するシーンを数々作りだしています)

◆「ドリブルとボールコントロールの重要性」

ドリブルの練習を徹底することによって片足での立ちながら技術を習得・発揮する事で、同時にボディバランスと敏捷性(アジリティ)も鍛える事が出来て、なおかつボールコントロールが身につくとなると自然と顔が上がってきて、ヘッドアップした状態になります(パスの選択肢が産まれる)。そうすることで相手状況と味方状況を観ながらパスかドリブルかシュートかの選択をする事ができ、そこにボールを持っている時の判断、創造性、アイデアの要素も加わってきます。更にアジリティの能力も上がって来ますのでクイックネスを活かして相手を置き去りにする事ができます。上記の理由より、ドリブルとボールコントロールのトレーニングを重要視しながらのトレーニングメニューを実施していきます。

◆「駆け引き(相手の逆を取る・相手を騙す、相手の隙を付く)の重要性」

このスクールで習得したドリブルとボールコントロール力をゲームや公式戦で最大限発揮する為には、やはり相手と対峙した時に相手を観ながら駆け引きして攻略する事が出来なければ本当のスキル、ドリブル力とは言えません。相手を観ながらの駆け引きをする事が重要となってきます。

【アルゼンチン的なサッカーにおける視点からの指導】

プロサッカー選手時代にアルゼンチンの1部リーグ（クラブ・オリンポ）、2部リーグ（ティロフェデラル）でプレーさせて頂いた経験からサッカーとは個人と個人のぶつかり合い、相手との騙し合いと言う印象が強くゴールデンエイジやU-12でのドリブル、テクニック、ボールコントロールとスキル能力の習得と駆け引きで勝る力の重要性を感じました。自分より体が大きくフィジカル能力や敏捷性が高い相手DFに対しても駆け引きで勝り、逆を取り、技術に裏打ちされたテクニックを発揮する事が出来れば相手との1対1や1対2の局面でもドリブルとスキルで打開することが出来ました。それによってゴールに直結したプレーが可能になります（それらが自分の武器・長所となります）感覚的なプレーを私自身の成功体験から言語化して選手達にディティール（細部の指導）を重要視してコーチングして頂きます。

「ドリブル（運ぶ・突破）、ボールコントロール、スキル、駆け引きの徹底指導」

このスクールではまずドリブルとボールコントロール、駆け引きの習得に重きを置きその後にゲームに必要な個人戦術を選手達に植え付けていきます。それと同時に攻守の切替えが速く強度（戦術的・身体的）の高いプレーを求め、質の高いトレーニングをしていきます。

9月以降から実戦形式で、ボールを動かす中で（個人戦術を理解して）ドリブルとパスの使い分けができるように指導していき、中学生との合同練習や試合で個々のさらなるレベルアップを図り、個人戦術を徐々に指導していきます。

【メインコーチ：岡谷 良】

「個人技術の習得を第一に目指しながら、サッカーに必要な個人戦術・メンタル・フィジカルの部分も上手く繋げて活動のサポートをしていきます。参加してくれる選手たちが、賢い選手であり、ハート（心）が強い選手であり、サッカーをより楽しめるように取り組んでいきます」

【アシスタントコーチ：原口・土井・野仲】

【エリートクラスについてのお知らせ】

【メインコーチ】岡谷 良

【選手歴】 草津東高校サッカー部卒業（全日本クラブユース全国 3 位）
クラブ・オリンポ（アルゼンチン 1 部）
ティロ・フェデラル（アルゼンチン 部）
びわこ成蹊スポーツ大学サッカー部卒業（関西 1 部リーグ優勝）

【指導歴】 近江高校サッカー部 外部コーチ
現在 京都先端科学大学サッカー部 外部コーチ

【アシスタントコーチ】原口 淳次、土井 悠介、野仲 優雅

【エリートクラスの会費について】

月謝制ではなく、チケット制になります。ご参加できる日程でお越しください。

5 回券・10 回券のどちらかを購入していただき、練習時にスタッフに渡してください。

（チケットを使用しなくなった場合はご返金いたします）

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| ・ 週 1 回以上 BSC サッカースクールにお通いのお子様 | <u>5 枚⇒5,000 円 10 枚⇒10,000 円</u> |
| ・ エリートクラスのみご参加のお子様 | <u>5 枚⇒7,500 円 10 枚⇒15,000 円</u> |

【練習日について】

月曜日・土曜日の計4回（基本的には月曜日2回、土曜日2回を予定）

※その他別曜日に開催する可能性もございます。

【強化について】

BSCジュニアユース（中学生）との合同練習や試合を行い、一つ上のカテゴリーの相手との交流を行います。

【映像によるフィードバックについて】

交流試合で撮影した動画を使って、良かったところ・共有したいプレー・改善点などをフィードバックさせていただき、個人個人で確認してもらい今後に活かしてもらえるように取り組んでいます。

【面談について】

可能な範囲で選手（お子様）・コーチ・保護者の方を交えて面談をさせていただければと思っています。

（送迎時やスクール前後などご迷惑をおかけしない範囲で実施いたします）

【出欠について】

出欠の連絡は必要ありません。

長期で欠席される場合はご連絡をよろしくお願いいたします。